

2026年度 第6学年 指導計画 1組担任 アザリハ いづみ 2組担任 石井佐知子

| 学期 | 単元・教材 | 単元・教材の主目的(指導のねらい) |
|----|--|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・つないで、つないで、一つのお話・準備 ・帰り道 ・聞いて、考えを深めよう ・漢字の形と音・意味 ・笑うから楽しい／ 時計の時間と心の時間 ・主張と事例 ・たのしみは ・デジタル機器と私たち | <ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力して、お話を作る。 ・詩に慣れ親しむ。 ・登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える。 ・話の意図をとらえ、自分の考えをまとめる。 ・漢字の成り立ち、特質について理解する。 ・文章の要旨をとらえ、自分の考えを発表する。 ・情報の関係をとらえる。 ・短歌を作り、読み合う。 ・構成を考えて提案する文章を書く。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・私と本／星空を届けたい ・せんねんまんねん ・いちばん大事なものは ・インターネットでニュースを読もう ・熟語の成り立ち ・文章を推敲しよう | <ul style="list-style-type: none"> ・読書に親しみ、感想を伝え合う。 ・比喻や反復などの表現方法を理解し、詩を音読する。 ・他者の考えを聞いて、自分の考えを広げる。 ・ニュースサイトの読み方、活用の仕方を考え、生活や学習の中で生かす。 ・熟語の成り立ちについて関心を持ち、正しく使う。 ・推敲の仕方を学び、書く時に使う。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・やまなし／イーハトーブの夢・ みんなで楽しく過ごすために 『鳥獣戯画』を読む ・伝えにくいことを伝える ・古典芸能の世界 ・カンジー博士の漢字学習の秘伝 ・柿山伏 ・大切にしたい言葉 | <ul style="list-style-type: none"> ・宮沢賢治の生き方について知り、作品を豊かに味わう。 ・目的や条件に応じ、計画的に話し合う。 ・表現の工夫をとらえて読む。 ・相手に否定的な意見を言う時の方法を学ぶ。 ・日本の古典に慣れ親しむ。 ・同じ読み方の漢字を使い分けて書く。 ・狂言を音読し、伝統文化を楽しむ。 ・表現を工夫し、経験と大切にしたい言葉について書く。 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくのブック・ウーマン ・詩を朗読してしようかいしよう ・「考える」とは ・日本語の特徴 ・大切にしたい言葉 ・今、私は、ぼくは ・海の命 ・卒業するみなさんへ ・生きる | <ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで考えたことを伝え合う。 ・詩の表現のおもしろさを味わう。 ・筆者の考えを読み取り、テーマについて話し合う。 ・言葉について考える。 ・書き表し方を工夫して、経験と考えを伝える。 ・人を引きつける表現を学び、場面に応じた言葉使いをする。 ・聞き手を意識して、伝えたいことを発表する。 ・登場人物の関係をとりえ、人物の生き方について話し合う。 ・自分の生き方・将来について考える。 |

* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。